

講習の名称	【選択】音楽科の学習指導 I (編曲法) —教材を用いた合唱編曲の実践—
講習の概要	音楽科指導の基盤となる「作・編曲法」の技能及び教材分析の能力を高め、中学校・高等学校音楽科の指導力を総合的に向上させることを目指す。 ※終了時の実技試験は、この講習の受講者全員の前で行う。
担当講師	名倉 明子 (地域教育文化学部担当准教授)
講習開設日	平成 30 年 8 月 8 日
開設時間	8:50~16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	・音楽鑑賞室・アンサンブル実習室
対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校教諭 (音楽)・高等学校教諭 (音楽)
受講予定人数	10 人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	持ち物:五線紙、筆記用具 《夏の思い出》(江間章子作詞/中田喜直作曲)の混声四部合唱への編曲を行います。最後に完成した楽曲を試演し書いた音を耳で確かめてみます(場合によっては一部分のみ。合唱は学生に依頼、伴奏は受講者)。限られた時間での創作となるため予め和声分析をし構想を練ってくるのが望ましい。
評価基準	合格基準 ①全時間出席していること ②和声を理解し工夫を凝らし編曲できること
評価の観点	編曲のアイデアや音楽性などを総合的にみて判断する。
その他特記事項	